

八代港国際クルーズ拠点整備事業 費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	国際観光純収入の増加	20,000	円/人	クルーズ船寄港による国際観光純収入の増加	26.5	億円/年
耐震便益	震災時の輸送コスト削減	14,802	円/トン	震災時の輸送コスト増大回避(緊急物資)	0.004	億円/年 注
		94	円/トン	震災時の輸送コスト増大回避(一般貨物)	0.46	億円/年 注
残存価値	残存価値	3.1	億円/年	旅客上屋の残存価値	3.1	億円

注)地震の発生確率を乗じている。

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(令和6年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(水深10m)(耐震)、泊地(水深10m)、駐車場、埠頭用地、旅客上屋